



5

校長室の窓から

校長 飯塚博文

※「校長室から」感じたこと等を不定期で発信していきます。

45 5月 27日 (火)

今日から、4年生の1学級が学級閉鎖に入りました。症状としては、嘔吐、下痢、腹痛が多いです。受診した児童からは胃腸炎との診断がありました。学校としては、次亜塩素酸ナトリウム消毒液を使った消毒作業を職員で行いました。全トイレを中心に行いました。児童の様子は、胃腸炎の症状（嘔吐、下痢、腹痛等）による欠席数は13名です。（閉鎖中の学級を除く）引き続き、予防に向けた対応を行っていきます。

44 5月 26日 (月)

4年生の学級で、体調不良（嘔吐、下痢、腹痛等）による欠席者が複数確認されました。つきましては、鎌ヶ谷市教育委員会と協議の上、学級閉鎖の措置をとることにしました。今後は、鎌ヶ谷市教育委員会や関係機関と連携をとり、対応を検討していきます。症状が出ている子どもたちの早い回復を祈るばかりです。また、学校では手洗いの推奨、消毒の実施などを行っていきます。

43 5月 25日 (日)

大相撲夏場所が千秋楽を迎えました。大の里が大関として2場所連続優勝を成し遂げました。「横綱」昇進が確実な状況となりました。入門時、師匠の二所ノ関親方がかけた言葉が心に残っているとの記事を読みました。「出世の速さは気にしなくていい。最終的にどこにいるかが大事だ」。横綱までの過程では、数々のスピード記録を打ち立てています。いよいよ東西の横綱がそろいます。

42

5月 23 日 (金)

昨日、救急車を要請しました。休み時間、子ども同士の接触があり、そのはずみに一人の児童が転倒し、後頭部を強打しました。最近、子ども同士の接触による事故が続き、あらためて、職員全体で安全指導の徹底を確認しました。「いってきます」から「ただいま」まで、登校時と同じ状態でケガなく、帰宅する。再発防止に努めてまいります。

41

5月 22 日 (木)

学校教育目標「生きる力を身につける児童の育成」に今年度、サブテーマを考えました。第4期千葉県振興基本計画の基本理念のサブテーマと同様に「一人一人が可能性を最大限に伸ばし、自分らしく活躍するために」と設定しました。子どもたちの力を認め、伸ばせる環境づくりを目指します。

40

5月 21 日 (水)

3校時、1年生を対象に鎌ヶ谷警察署のおまわりさんをお迎えした「防犯教室」が行われました。「いかのおすし」をはじめ、実際に不審者に遭遇したとき、どのように行動するか、確認しました。「前から来た車から声をかけられた時、どちらの方向に逃げるか？」あなただったらどうしますか？

一人言・・・連日の下校指導となりました。職員も見守りに出ますが、やはり、保護者の方々の見守りが心強いです。学校での指導を、各ご家庭でも再度指導していただけるとありがたいです。

39

5月 20 日 (火)

今朝、船橋市夏見台で立てこもり事件が発生し、お昼過ぎまで解決しませんでした。状況が変わる場合もあることから、本校では下校及び下校後の過ごし方を指導すると共に、職員が子どもたちと一緒に歩き下校安全指導を行うようにしました。容疑者が確保されたとのことですが、安全指導は予定通り行います。最近、子どもが巻き込まれる交通事故も多く聞かれます。保護者、地域の皆さんとの協力もまた、心強いです。

38

5月 19 日 (月)

昨日は、陸上、体操、卓球など、世界を目指す選手たちの大会がめじろうでした。陸上競技では、日本人選手の活躍で大いに盛り上がりました。中でも、男子100m決勝には驚きました。9月の世界陸上が楽し

みです。そういえば、今日はあるスポーツで日本人初めて、世界チャンピオンが誕生した日です。♪つかみかけた 熱い腕を ふりほどいて
君は出てゆく・・・

37 5月 18 日（日）

市内小学校では運動会が行われました。予定では、昨日 17 日（土）の実施予定でしたが、金曜日（16 日）の段階で天候の悪化が見込まれたため、18 日に延期することを決めました。運動会当日は、前日の雨の影響もあり、前日及び早朝にグランド整備や準備を行ったとのことでした。本校でも、今回の他校の状況を「秋の運動会」に生かしていきます。他校ではありますが、運動会が開催されて安心しました。お疲れ様でした。

36 5月 16 日（金）

本年度より、市内小学校に「校内教育支援センター」が開設されました。主に、教室に入りにくい児童を対象に心の安心・安全の居場所としての基盤づくりを進めます。実は本校ではすでに 2 年前から「ニコニコルーム」として開設しており、本年度で 3 年目を迎えます。様々な子どもたちに対応する教室として、大きな役割を果たしています。

35 5月 15 日（木）

例年ですと、今週末、運動会を実施しています。気になるのが天気です。本校は、秋実施に変更しましたが、もし、今週末に実施するとしたときのシミュレーションを考えています。本日朝現在、17 日（土）は雨予報。18 日（日）、19 日（月）も不安定な予報となっています。できれば、明日 16 日（金）に判断できれば、各家庭の負担も少ないのですが・・・。17 日が高い確率で雨の予報と仮定すると、明日 16 日の段階で「17 日は延期、18 日（日）早朝判断」という形を検討します。天気予報が変わり、17 日実施を祈りながら・・・・。ちなみに、鎌小の運動会まで半年です。

34 5月 14 日（水）

6 年生の理科の授業でこんな問題が出されました。「長さの違う 2 つのロウソクにビーカーをかぶせると？ 1 長いロウソクが先に消える 2 短いロウソクが先に消える 3 同時に消える」子どもたちは、実際に実験で確かめたところ、答えは、「長いろうそくが先に消える」でした。なぜか？子どもたちは思い思いの考えを出していましたが、先生はあえ

て答えは示めさず、今後の課題としました。皆さんには、この理由について、わかりますか？

33 5月13日（火）

子どもたちや先生方には常日頃より、3つの重点目標を語りかけています。「あいさつ」「命の大切さ」「やさしさ」。子どもたちが「鎌小の子どもでよかった」、教職員が「鎌小で働けてよかった」であるためにも、この3つは欠かせません。立川の小学校で起きた事案や千葉市の中学生の事案は防ぐことができなかつたのか。安全安心な学校づくりは、学校だけでは難しい時代になっているのかもしれません。その中で、鎌小の子どもたちと教職員はがんばっています。私はそう思います。

32 5月12日（月）

教育実習生2人が、今日から1ヶ月鎌ヶ谷小学校で実習を行います。教員の仕事について話す機会がありました。その中で、こんな内容に触れました。「子どもの将来を思うのであれば、その子に備わった才能、適性を見極め、興味や意欲を引き出して、それを応援してあげることこそ、その子未来に繋がる。子ども一人一人の可能性を最大限に引き出すために、試行錯誤の日々の連続である。」子育てにも、通ずるところがありますね。

一人言・・・実習生の2人、実は鎌小の卒業生です。約10年前の卒業生です。「先生になりたい」この気持ちを大切に。

31 5月10日（土）

運動会が秋開催になりました。思えば、4月新学年が始動すると同時に先生方は運動会での団体演技（ダンス、民部、表現）の構想にかかります。内容を吟味し、決定したうえで、いよいよ子どもたちに指導ができるよう先生方がまず練習を重ねます。そして、子どもたちへの指導と続きます。練習開始が4月後半の週ですので、この間の先生方の負担は少なくありません。しかしながら、今年は運動会の指導の準備期間に余裕があり、学級びらきや学級づくり、授業びらきに時間がとれるとともに、子どもも先生も落ちついた生活が送っています。

30 5月9日（金）

東京都立川市的小学校の教室で起きた暴行容疑の事案は、決して他人事ではなく、あらためて児童や教職員の安全を考えさせられました。保護

者と担任との面談の後に起こったとのことでした。原因の詳細はわかりませんが、わかっていることとして、教室において、かつ子どもの前で起きた事案であることに、重く受け止めています。「自分の子のために」という考えもわかりますが、「子どもたちのために」という認識で、学校と保護者が、それぞれが果たす役割を共有し、共に歩める関係でありたいものです。

29 5月8日(木)

休み時間、1年生からこんな質問を受けました。「校長先生のこと、他の呼び方をしてもいいですか?」どんな呼び方をしたいのか、尋ねると、苗字で呼びたい。または名前で呼びたい。とのことでした。全然構わないことを告げると、嬉しそうに新たな呼び名で呼んでくれました。特に、名前で呼ばれることがほとんど無いだけに、新鮮な感覚に包まれました。
一人言・・・夏の野菜、チャンプルが食べたくなる日ですね。

28 5月7日(水)

連休中は大きな事故の連絡もなく、安堵しました。次いで、子どもたちがどんな様子で登校するか、気になりましたが、普段と変わらず、元気な挨拶がとんできました。落ちついて雰囲気で学習が進められている教室が多く、こちらも安心しました。例年ですと、1校時から5(6)校時まで本格的な運動会練習で慌ただしい日々の幕開けとなるのですが、今年度は落ちついた環境に包まれています。1年生にとっても学校に慣れ、他の学年にとっても、学級開きから学級・学年を固める時期となります。新年度、助走からテイクオフの段階にはいります。

一人言・・・帰宅したら、たこやき、お好み焼きでも食べながら、気になる報道「嵐」について、視聴したいと思います。

27 5月6日(火)

入学、進級、クラス替え、転校、新しい先生など新年度に伴う環境の変化によって、生活リズムが乱れ、体調が不調となるのがこの時期です。いわゆる5月病といわれるものは、子どもも大人も分け隔てないようです。連休でリフレッシュしたら、体内時計を調整して規則正しい生活を送るようにしましょう。明日、元気な姿で会えるのを楽しみにしています。
一人言・・・今日はなぜ休みか?まさか、今日も「祝日」と思ってはいませんか?また、「GW」だからと思ってはいませんか。ともかく、今日でGW連休は最終日です。※GW中、アップできず、今回まとめてのアップと

なりました。

26 5月5日(月)

「子どもの日」です。ちなみに、昨日は「スター・ウォーズの日」でした。私自身、12歳の時に初めて見た最初の作品である「スター・ウォーズ」の衝撃は今なお残っています。全世界に大きなインパクトを与え、時代とともにあせることのない作品となっています。なぜ、5月4日が記念日なのか?最近、知りました。ファンでありながら、失念していました。「May the Force be with you」 本シリーズの代表的な言葉。今日は、鎌小の子どもたちに贈ります。

25 5月4日(日)

春から初夏への足取りが速まってきます。5月に入り初夏の陽気を思わせる日が続くようになっています。気温以上に気をつけなくてはいけないのが、体がこの陽気になれないということです。夏の猛暑に備えて徐々に体を慣らさなければならない時期です。熱中症の言葉がテレビから聞こえてくるようになってきました。クールビズ、夏の学校など、できる対応を考えるGWです。

※一人言・・・今日は「みどりの日」実は、以前はこの日ではありませんでした。では、以前は何日だったか覚えていますか?ちなみに、その日はもともとはみどりの日ではなく、別の祝日がみどりの日に変わりました。その祝日とは?

24 5月3日(土)

GWの後半、4連休に入りました。ちなみに、この4連休には3つ祝日がありますが、わかりますか?祝日について知るいい機会です。ぜひ、確認してみてはいかがでしょうか。ちなみに今日は、1947(昭和22)年5月3日に日本国憲法が施行されたことにちなんで記念日が設けられています。

※一人言・・・今日は、日本の超有名人の誕生日でもあります。わかりますか?ヒントは①5年生です②6人兄弟姉妹の長女です③名字は「香山」さんです④父は音楽家、母はデザイナーです。はたして?

23 5月2日(金)

明日からGW後半の4連休となります。子どもたちには、しばし学校を離れ、家庭での時間を有意義に過ごしてもらいたいです。ちなみに、今年

の連休は飛び石で短いのですが、令和8年度のカレンダーを見ると・・・。さらに、令和9年度のカレンダーでは・・・。なんと、なんと・・・！大いに夢が広がります。まずは、今年度。事故には十分に気をつけて、過ごしてください。

※一人言：緑茶で一服、いかがでしょうか？

22 5月1日（木）

先日、「登下校の対応」について保護者と話す機会がありました。ある日、「登下校の対応として、教員が行うべき」との話題が持ち上がったそうです。その際に、その保護者は「登下校の責任は、多くの人が誤解しているが、基本的には学校ではなく、保護者にある」と話したそうです。実際に、学校の役割として、「登下校の際の交通安全のルールを教えること、警察や保護者と連携すること」と定められています。学校の果たす役割の理解を深めるという意味でも、この話題はよい機会となりました。本校では多くの方が、登下校の見守りに参加しています。今後ともよろしくお願ひします。

※一人言：立春から八十八夜。夏も近づくはずです。

21 4月30日（水）

女子ゴルフの西郷真央選手が、アメリカ女子ゴルフメジャー大会で初優勝を果たしました。日本勢5人目の快挙。米ツアーも今回が初優勝でした。「しっかりとやり続ければ結果はついてくるという言葉を信じて、ずっと練習してきた。気持ちの面でもすごく強くなれた。」海外で活躍する日本人が増える今日、きっと鎌小の子どもたちにも、大きな可能性が広がっていることでしょう。明日から5月です。

20 4月29日（火）

「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす日」です。今年は、昭和元年から数えて100年になります。2 時代前というと、だいぶ昔のイメージを持ちますが、この時代を生きたものとしては、昨日のことのようにさまざまなことを記憶しています。♪タッチ、時の流れに身をまかせ、天城越え、浪漫飛行・・・今なお、歌い継がれています。「たいやき」も海に逃げこんだ時代です。

19 4月28日（月）

合同避難訓練が行われました。14年前 2011年3月11日午後2時46

分、大きな地震が起こりました。鎌ヶ谷市も震度5弱の地震が起こりました。当時、道野辺小学校に勤務していた私は、その時の状況を鮮明に覚えています。かつて、経験したことのない揺れに、子どもたちのみならず、教師もまた大きな恐怖に襲われました。担任の先生がいなくとも自分の力で安全に避難して、「自分の命は自分でしっかりと守る」ことができる『真の力』を身につけることが大切です。